

謝辞

稿を終えるにあたり指導教官の筑波大学脳神経外科能勢忠男教授に心から感謝の意を表します。また、いろいろご指導ご助言くださった筑波大学脳神経外科坪井康次講師に深謝いたします。重イオン線照射時いろいろとお世話になりました放射線医学総合研究所安藤興一先生、またアポトーシス検出法に関して貴重なご助言をいただきました同研究所大山ハルミ先生、LDH release assay 法をご指導くださった理化学研究所つくば研究センターの大野忠夫先生に心から御礼申し上げます。。更に研究面のみならず公私にわたりご指導ご助言をいただきました米国 Rochester 大学 Cancer Center の Dr. Peter C Keng に深く感謝いたします。